

就活始動 まなざし真剣

八戸高専 八戸大・短大 八戸で企業説明会

八戸工業高等専門学校と八戸学院大学・同短期大学は2日、学生の就職活動の参考にもらおうと、八戸市内で企業説明会を開いた。学生たちは熱心にメモを取りながら、真剣なまなざしで企業の人事担当者の話に聞き入っていた。

八戸高専は来春卒業予定の本科4年生と専攻科1年生合わせて約200人と、他学年の希望者らが参加。同校の体育館で県内外の技術系企業など33社が4分間の持ち時間で1社ずつ自社の強みなどをアピールし、その後はこの33社を含む112社がブースを設け学生たちに個別に説明した。

機械工学科4年の大川正悟さん(19)は「これまで学んだことを生かせる県内企

業に就職したいと思っっている。どんな形で地域に貢献できるかしっかり考え、どこを受けるか決めたい」と話した。

八戸学院大と同短大は八戸プラザホテルアーバンホ

ールで開催し、県内外の企業や病院施設など51団体が参加した。同大3年生と同短大のライフデザイン学科1年生、看護学科2年生が興味のある団体を回り、福利厚生や今後の選考予定などについて説明を受けた。

同短大ライフデザイン学科の東山優実さん(18)は「県内就職か県外か迷っている。施設の見学などをしながら考えたい」とやや緊張気味。医療事務を目指しているという同科の久保彩花さん(19)は「選考スケジュールが変わるとい

ことで、早めに先生に進路相談をしていた。これからも積極的に就活を進めていきたい」と話した。
(山内はるみ)



【写真上】八戸高専では企業の担当者が自社の強みなどを学生たちにアピールした【同下】企業の担当者の説明に耳を傾ける八戸学院大の学生たち